

Vol. 68

マイセルフ

特集
P1▶P3

函館市男女共同参画に関する
市民・事業者意識調査結果概要

P4

男女共同参画 NEWS

P5

函館市女性センターからのお知らせ

P6

はこだて男女共同参画フォーラム 2022

back cover

相談窓口 / Hakodate かがやきネット

函館市男女共同参画情報誌 / 2022.9

函館市男女共同参画に関する市民・事業者意識調査結果概要

この調査結果概要は、第3次函館市男女共同参画基本計画（2018～2027）の推進にあたり、市民・事業者の男女共同参画に関する意識や現状を把握し、今後の取り組みの参考とするとともに、本計画の中間年見直しの基礎資料とするために行った意識調査報告書の主な内容について紹介したものです。

市民意識調査

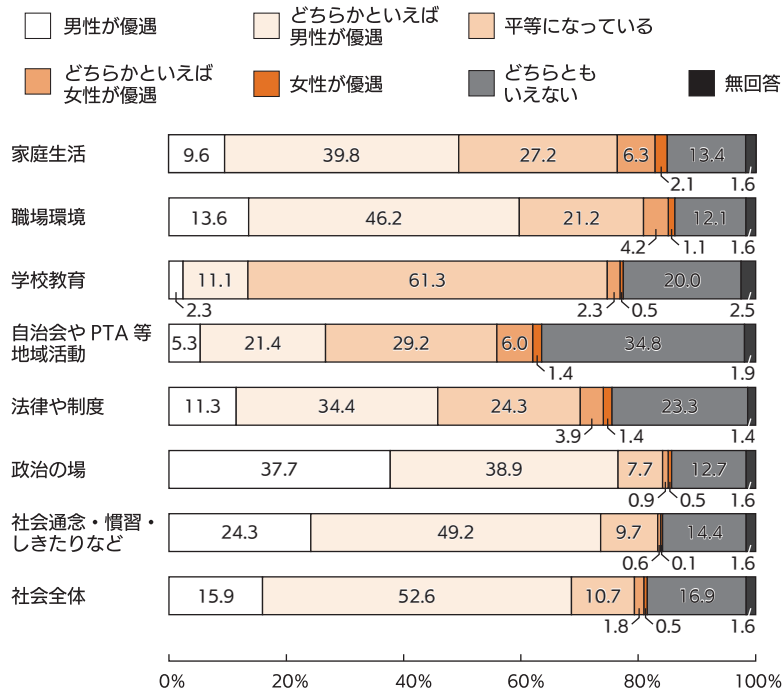
（調査期間：令和3年8月4日～8月27日）

- ◆調査対象：市内に住民登録のある18歳以上の男女2,000人
- ◆抽出方法：住民基本台帳に基づく層化無作為抽出（男女別+年代別）
- ◆調査方法：郵送配付、郵送・インターネット回答
- ◆回答率：39.7%（794件）

- 男女共同参画全般
- 就業
- ハラスメント
- ワーク・ライフ・バランス
- 人権
- 性的少数者

男女共同参画全般について

Q 男女の地位はそれぞれ平等になっていると思いますか。



「社会全体」の分野で『平等になっている』と答えた割合は、

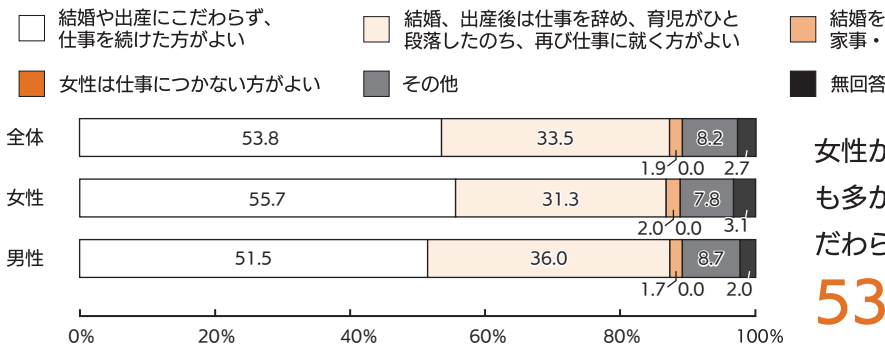
10.7% でした。

「学校教育」以外の分野では、「男性優遇」が「女性優遇」を大きく上回り、特に「政治の場」、「社会通念・慣習・しきたりなど」、「社会全体」では約7割が「男性優遇」と答えています。

平成28年度市調査における「社会全体」で『平等になっている』と回答した割合（11.1%）と比較すると、0.4ポイント減少しています。

就業について

Q 女性が仕事をもつことについて、あなたはどのように思いますか。



女性が仕事をもつことについて、最も多かったのは、「結婚や出産にこだわらず仕事を続けた方がよい」で、

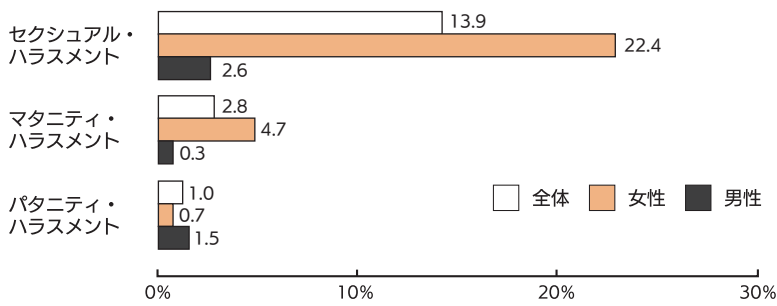
53.8% でした。

平成28年度市調査では最も多かったのは、『結婚、出産後は仕事を辞め、育児がひと段落したのち、再び仕事に就く方がよい』で42.9%でした。『結婚や出産にこだわらず、仕事を続けた方がよい』は、平成28年度市調査（40.6%）から13.2ポイント増加しています。

ハラスメントについて

Q あなたはこれまで、次のハラスメントについて、直接経験したことはありますか。

《経験したことがある》



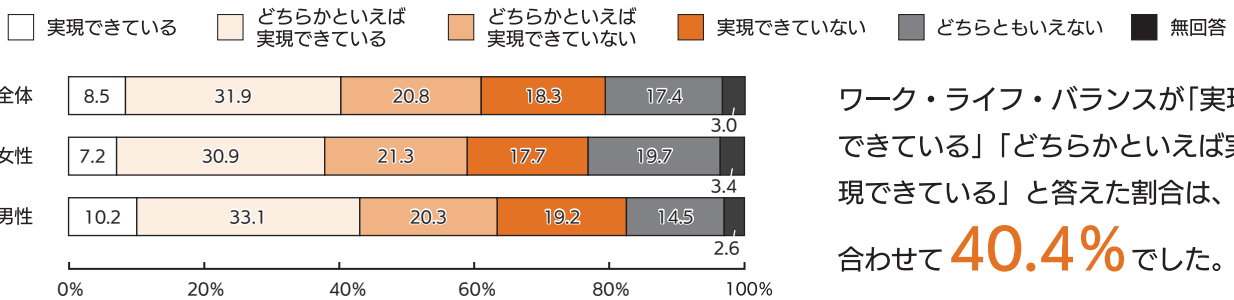
女性の約5人に1人

セクシュアル・ハラスメント **13.9%**
マタニティ・ハラスメント **2.8%**
パタニティ・ハラスメント **1.0%**

平成28年度市調査では、『直接経験したことがある』割合は、セクシュアル・ハラスメント(11.3%)から2.6ポイント増、マタニティ・ハラスメント(2.6%)から0.2ポイント増、パタニティ・ハラスメント(0.1%)から0.9ポイント増となっています。

ワーク・ライフ・バランスについて

Q あなたはワーク・ライフ・バランスが実現できていると思いますか。

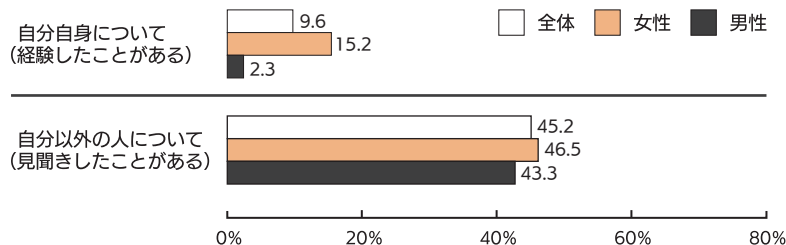


ワーク・ライフ・バランスが「実現できている」「どちらかといえば実現できている」と答えた割合は、合わせて**40.4%**でした。

単純比較は回答区分が異なるためできませんが、平成28年度市調査での『実現できている』(21.5%)から18.9ポイント増加しています。

人権について

Q DVやデートDVについて、あなたは直接体験したり、身近で見聞きしたことはありますか。



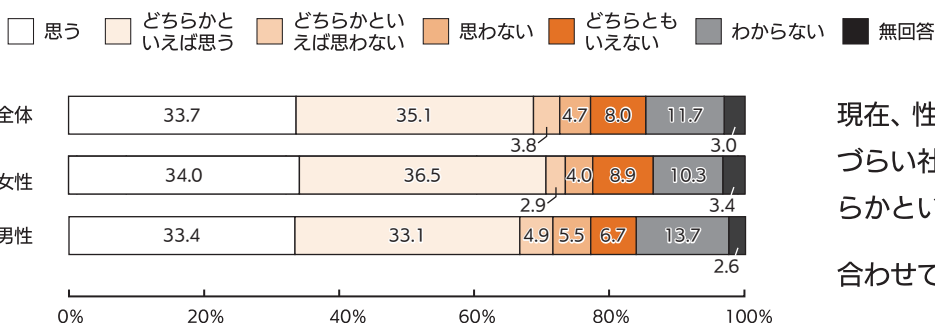
DVを『直接経験したことがある』割合について、

女性 **15.2%** (約7人に1人)
男性 **2.3%**

平成28年度市調査では、『直接経験したことがある』割合は、女性が16.0%、男性が8.3%で、それぞれ0.8ポイント、6ポイント減少しています。

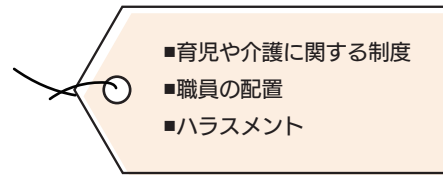
性的少数者について

Q 現在、性的少数者の方々にとって、偏見や差別などにより、生活しづらい社会だと思いますか。



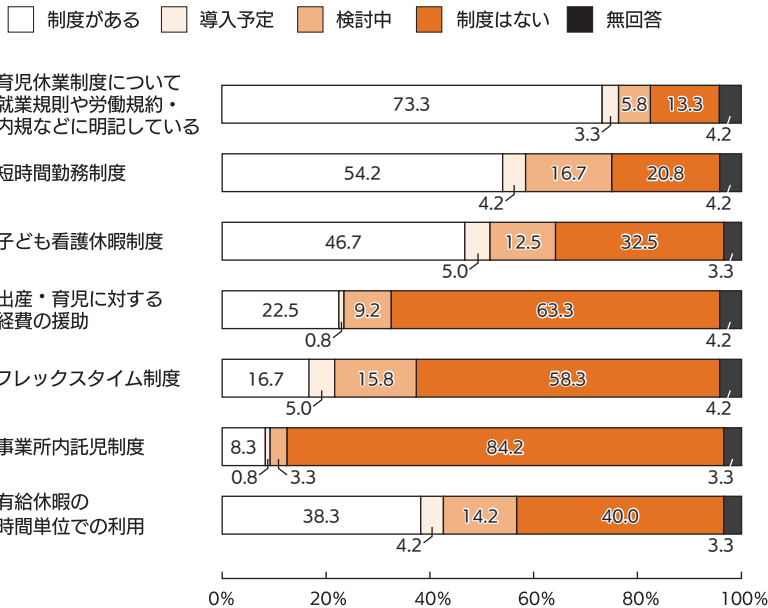
現在、性的少数者にとって、生活しづらい社会であると『思う』『どちらかといえば思う』と答えた割合は合わせて**68.8%**でした。

- ◆調査対象：市内に所在地のある事業所 300 事業所
- ◆抽出方法：層化無作為抽出（従業員規模別）
- ◆調査方法：郵送配付、郵送・インターネット回答
- ◆回答率：40.0%（120件）



育児や介護に関する制度について

Q 育児を行う従業員を支援するために、どのような制度を設けていますか。

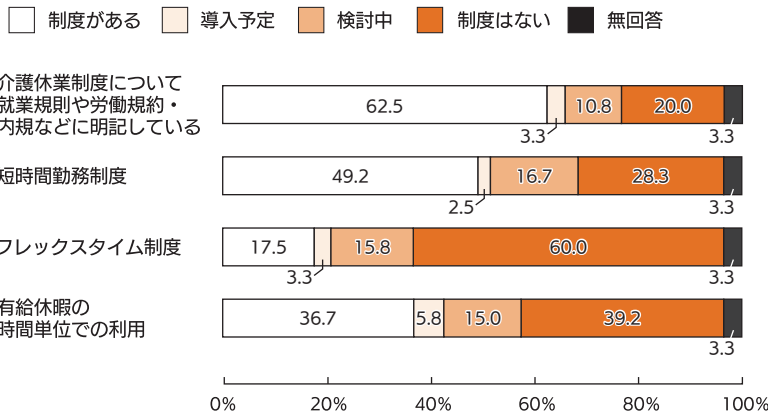


最も多かったのは『育児休業制度について就業規則や労働規約・内規などに明記している』で、

73.3% でした。

平成28年度市調査で最も多かった同回答(50.8%)から22.5ポイント増加しています。

Q 家族等の介護を行う従業員を支援するために、どのような制度を設けていますか。



最も多かったのは『介護休業制度について就業規則や労働規約・内規などに明記している』で、

62.5% でした。

平成28年度市調査で最も多かった同回答(41.0%)から21.5ポイント増加しています。

※その他項目：「職員の配置について」、「ハラスメントについて」は全体版をご覧ください。

函館市男女共同参画に関する市民・事業者意識調査

函館市市民部市民・男女共同参画課

〒040-8666 函館市東雲町4番13号

TEL：0138-21-3470

FAX：0138-23-7173

E-mail：danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp

全体版は函館市HPからご覧ください



函館市男女共同参画意識調査

01 | 「LGBT フレンドリー企業推進アドバイザー」をご利用ください

性の多様性を尊重した取組みを推進する企業に対し、LGBTフレンドリー企業推進アドバイザー（社会保険労務士）を無料で派遣し、その取組みが促進されるよう支援します。

派遣対象 LGBTフレンドリーを目指した取組みを行う函館市内の事業所や団体等

お問合せ 函館市市民部市民・男女共同参画課

TEL：0138-21-3470 FAX：0138-23-7173

E-mail：danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp



02 | 「ふーめらぼ〜ごきげんな私でいるために〜」開催のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な不安を抱える女性に向けたアウトリーチ型相談イベントです。このイベントを通じ、女性が社会との絆・つながりを回復することを目的としています。今年度は、「仕事」「からだ」「お金」「キモチ」を各回のテーマに、講演会、ワークショップ、体験イベント、相談、居場所の提供、生理用品の提供などを無料で行っていきます。

第3回 「お金」について



令和4年12月10日（土）
午後1時～5時

第4回 「キモチ」について



令和5年2月25日（土）
午後1時～5時

開催場所 函館コミュニティプラザGスクエア（函館市本町24番1号）

お問合せ 函館市女性センター TEL：0138-23-4188

◆Twitter：@tsunagari2021 ◆Instagram：@hakodate.tsunagari

03 | 「パパ主役！子どもと一緒に初めて〇〇」開催のお知らせ

初心者のパパも子どもと一緒に簡単に家事ができることを体験してもらい、家庭でパパが家事をするきっかけを促進します。今年度は、第1回および第2回が料理、第3回が洗濯ものの片付けの講座です。

第2弾

パパ主役！子どもと一緒に初めてクッキング



令和4年10月16日（日）午前11時～午後1時



函館市総合保健センター（函館市五稜郭町23番1号）

第3弾

パパ主役！子どもと一緒に初めて洗濯ものの片付け術



令和5年1月9日（月・祝）午前10時～11時30分



函館コミュニティプラザGスクエア（函館市本町24番1号）

お問合せ 函館市市民部市民・男女共同参画課 TEL：0138-21-3470

函館市女性センターからのお知らせ

活動団体紹介 「七草会 (ななくさかい)」

七草会は、初心者の方からベテランの方まで、楽しくお琴の稽古をしています。お琴が無くてもレッスンに参加可能です。

活動日 毎週木曜日 (月 4 回程度)
活動時間 午後 1 時～午後 7 時 30 分
会費等 不要
お問合せ 0138-54-4233 (井上真知子)



女性センター開催講座案内

令和 4 年度後期 (10 月～3 月) 開催予定の講座から、いくつかご紹介します。

育児ストレス解消法

一人で抱えてしまいがちな育児ストレスと上手に向き合うためのコツを学ぶ講座です。

🕒 令和 4 年 11 月 12・19 日 (土)
午後 2 時～3 時 30 分

👤 公認心理師・臨床発達心理士
服部 菜摘 氏

人格影響とその実態

精神的 DV が及ぼす心やからだへの影響や、対応法について学ぶ講座です。

🕒 令和 5 年 1 月 17・24 日 (火)
午後 6 時 30 分～8 時

👤 公認心理師・臨床心理士
諏訪 麻衣子 氏

女性のための法律相談

女性に関する様々な問題について、弁護士が相談にのり、問題の解決にあたります。

🕒 令和 5 年 2 月 1 日 (水)
午後 2 時～4 時 (1 人 30 分)

👤 つつじ法律事務所
荒木 知恵 弁護士

LGBTQ 相談支援基礎講座

性的指向や性自認に関する悩みに寄り添う傾聴スキルを学ぶ講座です。

🕒 令和 5 年 3 月 4・11 日 (土)
午後 2 時～4 時

👤 NPO 法人 共生ネット
共同代表理事 原 ミナ汰 氏

※詳細やその他講座情報は、函館市女性センターホームページをご覧ください。



函館市女性センター

開館時間 月～土曜日 (祝日・年末年始を除く)

午前 9 時～午後 9 時

住所 函館市東川町 11 番 12 号

☎ 0138-23-4188

✉ info@hakodate-josen.com

🌐 <https://www.hakodate-josen.com/>

はじめての LGBTQ

～性の多様性と人権～

参加料
無料

【講師】
杉山文野氏
株式会社「ニューキャンパス」代表

日時 **10月22日** 土
2022年

14:00～15:30 (開場13:30)

PROFILE

1981年東京都新宿区生まれ。フェンシング元女子日本代表。
早稲田大学大学院にてジェンダー・セクシュアリティを中心に研究した後、その研究内容とトランスジェンダーである自身の体験を織り交ぜた「ダブルハピネス」を講談社より出版。

現在は「違いを知り、違いを楽しむ場をつくる」をテーマに、LGBTQの啓発を中心とした飲食店の経営やイベントの運営、全国各地で年間100本を超える講演会やメディア出演など活動は多岐にわたる。日本初となる渋谷区・同性パートナーシップ制度制定に関わり、現在は日本フェンシング協会理事、日本オリンピック委員会理事なども兼任。

パートナーとの間に二児をもうけ、精子提供者である友人と共に3人親として子育てを行う、新しいファミリーのスタイルも話題となった。

会場 **函館市中央図書館
視聴覚ホール**
定員100名(申込み順)

オンラインライブ配信

アーカイブ配信

10月28日(金)～11月3日(木)

いずれも事前申込制

下記によりお申し込みください。

【電話】 0138-21-3470 (受付：平日 8:45～17:30)

【FAX】 0138-23-7173

【申込締切】10月17日(月)



【メールフォーム】

申込方法

主催

はこだて男女共同参画フォーラム実行委員会

函館家庭生活カウンセラークラブ、函館市町会連合会女性部、一般財団法人函館YWCA、国際ソロプチミスト函館、函館市社会学級生連絡協議会、函館認知症の人を支える会、公益社団法人北海道看護協会道南支部、函館市学童保育連絡協議会、函館商工会議所女性部、一般社団法人函館青年会議所、公益社団法人函館法人会青年部、一般社団法人北海道中小企業家同友会函館支部女性部マルメロの会、函館市亀田商工会女性部、函館東商工会女性部、函館市南茅部女性団体連絡協議会、にっぽん生活文化会、函館市各種団体連絡協議会、函館市女性会議、函館市

後援

北海道新聞函館支社、函館新聞社、NHK函館放送局、HBC函館放送局、STV函館放送局、FMいるか、NCV函館センター

相談窓口

配偶者からの暴力、家庭生活、困りごと、悩みごとなど、お気軽にご相談ください。

函館市女性センター

●DV・虐待・離婚相談 ●働く女性の悩み相談
火・木曜日 10時～15時
水・金曜日 18時30分～20時30分
Tel.84-8742

●セクシャルマイノリティ相談
水曜日 13時～17時
Tel.23-4188

ウィメンズネット函館

月～金曜日 10時～17時
Tel.33-2110

女性相談室

(函館市配偶者暴力相談支援センター)
〔市役所本庁舎2階〕 Tel.21-3010
〔亀田支所〕 Tel.86-7100
月～金曜日 8時45分～17時30分

函館・道南 SART

●性暴力被害者相談 Tel.85-8825
月～金曜日 10時～17時

配偶者暴力相談支援センター

〔渡島総合振興局環境生活課〕
月～金曜日 9時～17時 Tel.47-5789

家庭生活相談 (電話および面談)

〔函館家庭生活相談カウンセラークラブ〕
●女性センター Tel.84-8742
月・金曜日 10時～12時・13～15時
火・木曜日 18時30分～20時30分
水曜日 10時～12時

●湯川支所 Tel.57-6161
火曜日 10時～12時

●亀田支所 Tel.45-5581
木曜日 13時～15時

マザーズ・サポート・ステーション

(函館市子育て世代包括支援センター)
●妊娠 ●出産 ●子育て
〔函館市子ども未来部母子保健課〕
Tel.32-1565
月～金曜日 8時45分～17時30分

ひとり親家庭サポート・ステーション

●市役所本庁舎2階 Tel.21-3193
月～金曜日 8時45分～17時30分
第2木曜日 8時45分～19時30分
●亀田支所 Tel.45-5481
月～金曜日 8時45分～17時30分
第4木曜日 8時45分～19時30分
※第2・第4木曜日17時30分以降は要事前予約

道立女性相談援助センター

月～金曜日 9時～17時
Tel.011-666-9955

女性の人権ホットライン

〔函館地方方法務局〕 Tel.0570-070-810
月～金曜日 8時30分～17時15分

北海道警察函館方面本部

相談センター #9110 / 緊急時は110番へ

函館被害者相談室

水曜日 10時～15時 Tel.43-8740

毎月1回配信中!

函館市男女共同参画メールマガジン Hakodate☆かがやきネット



配信をご希望の方は、
どうぞ、ご登録ください!

★登録方法★

- ①函館市 ホームページ (<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014012900355/>)
- ②函館市女性センター ホームページ (<https://www.hakodate-josen.com>)
- ③配信サイト「まぐまぐ!」 (<https://mobile.mag2.com/mm/0000233240.html>)

女性センターで行われている講座やイベント、職場や家庭での男女共同参画(ワーク・ライフ・バランスなど)のエッセンス、講演会や書籍の紹介、内閣府からのお知らせなど、男性と女性がともにいきいきと暮らすためのお役立ち情報を、誰もが気軽に読むことができる内容にしたものです。

QRコードから
簡単アクセス!



HAKODATE 男女共同参画情報誌
マイセルフ 2022・秋 Vol.68
令和4年(2022年)9月発行

企画・編集/函館市女性センター
発行 / 函館市市民部市民・男女共同参画課
〒040-8666 函館市東雲町4番13号
TEL.0138(21)3470 FAX.0138(23)7173
E-mail:danjokyodo@city.hakodate.hokkaido.jp

